

サマーコンサート
「歌仲間バンザイ！」

Vive la compagnie♪

\(^o^)/



2014年7月20日(日) 14:30開演

新宮市民会館大ホール

主催：合唱団はまゆう OSAKA MEN'S CHORUS

後援：新宮市 新宮市教育委員会 新宮市文化協会 (株)和歌山放送 (株)ZTV (株)紀南新聞社 (株)熊野新聞社

歌仲間バンザイ!

第1ステージ「世界の愛唱歌」 OSAKA MEN'S CHORUS

- 1.愛情バンザイ (Vive L'Amour) アメリカ民謡
編曲 Alice Parker & Robert Shaw (アリス・パーカー&ロバート・ショウ)
- 2.オー・ラリー (Aura Lee)
作詞 W. W. Fosdick (ウィリアム・ホワイトマン・フォスディック)
作曲 George R. Poulton (ジョージ・R・プールトン)
編曲 Alice Parker & Robert Shaw (アリス・パーカー&ロバート・ショウ)
- 3.おやすみなさい、お嬢さん (Goodnight Ladies) アメリカ民謡
編曲 Alice Parker & Robert Shaw (アリス・パーカー&ロバート・ショウ)
- 4.懐かしき愛の歌 (Love's old sweet song)
作詞 G.C.Bingham (G.C.ビンガム) 作曲 J.C.Molloy (J.C.モロイ)
編曲 Ralph Hunter & Robert Shaw (ラルフ・ハンター&ロバート・ショウ)
- 5.ストロパンプ (Stodolė Pumpa) チェコスロバキア民謡
編曲 アリス・パーカー&ロバート・ショウ (Alice Parker & Robert Shaw)

指揮：辻 正喜

∪(∧。∧)∩ (*_*)

第2ステージ「子どもの世界」
くろしお児童館合唱教室

- 1.さあはじめよう
作詞作曲 小山章三
- 2.緑のそよ風
作詞 清水かつら 作曲 草川信
- 3.小さな蒸気機関車
作詞作曲 人見敬子
- 4.ヤタガラスの歌
作詞作曲 太田雅也

指揮：太田雅也 ピアノ：芝 真里奈

第3ステージ「Joe-dan, Joe-dan」 Chor Joe-dan

1. 明日に架ける橋 (Bridge Over Troubled Water)
作詞作曲 Paul Simon (ポール・サイモン)
編曲 Kirby Shaw (カービー・ショウ)
 - 2.琵琶湖周航の歌
作詞 小口太郎 作曲 吉田千秋 編曲 安井直人
 - 3.Kyrie (キリエ)
作曲 Andrea Klouse (アンドレア・クラウス)
- 指揮：福田丈太郎 ピアノ：森川真唯子

<休憩>

第5ステージ「バーバーショップ・ショウタイム♪」
Framework

- 1.Smile (スマイル)
作詞 J.Turner & G.Parsons (J.ターナー、G.パーソンズ)
作曲 C.Chaplin (C・チャップリン)
編曲 T.Gentry (T.ジェントリー)
- 2.Cheer up Charlie (チア・アップ・チャーリー)
作詞 L.Bricusse (L.ブリッカス)
作曲 A.Newley (A.ニューリー) 編曲 J.Henry (J.ヘンリー)
- 3.Once Upon A Time (ワンス・アポン・ア・タイム)
作詞 L.Adams (L.アダムス) 作曲 C.Strouse (C.ストラウス)
編曲 R.Campbell (R.キャンベル)

(^^)v (・o・)

第4ステージ「思い出の唱歌集」 合唱団はまゆう

- 1.朧月夜
作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一
編曲 Bob Chilcott (ボブ・チルクット)
 - 2.我は海の子
作詞者・作曲者不詳 編曲：北川昇
 - 3.紅葉
作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一 編曲 北川昇
 - 4.埴生の宿
訳詞 里見義 作曲 H.R.Bishop (H.ビショップ)
編曲 北川昇
 - 5.故郷
作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一
編曲 Bob Chilcott (ボブ・チルクット)
- 指揮：安井直人 ピアノ：畑中有香

第6ステージ「心に残る名詩集」

OSAKA MEN'S CHORUS

- 1.鷗
作詩 三好達治 作曲 木下牧子
 - 2.夢見たものは
作詩 立原道造 作曲 木下牧子
 - 3.浜の足跡
作詩 堀口大学 作曲 多田武彦
 - 4.からたちの花
作詩 北原白秋 作曲 山田耕筰 編曲：林雄一郎
 - 5.ふるさと
作詩 室生犀星 作曲 磯部俣
- 指揮：安井直人

Vive la compagnie♪

第1ステージ「世界の愛唱歌」

1.愛情バンザイ

アメリカで古くから愛されている曲の一つ。声高らかに「愛に万歳！」「仲間に万歳！」と歌い上げます。

2.オー・ラリー

故郷に彼女を残して出兵していった若い兵卒等によって広く歌われました。プレスリーの『ラブミー・テンダー』はこの曲を原曲としています。

3.おやすみなさい、お嬢さん

「別れの歌」でよく知られたこの曲は、童謡「メリーさんの羊」と同じメロディーです。

4.懐かしき愛の歌

「懐かしき愛の歌」として知られるアイルランド民謡です。この歌は船乗りの間で人気があり、彼らが大ヒットの火付け役になったと伝えられます。

5.ストドラバンバ

1962年にNHK「みんなのうた」で『牧場の小道』として紹介されたチェコスロバキア民謡です

第2ステージ「子どもの世界」

1.さあはじめよう

合唱教室のテーマソングにしています。短いけれど、コーラスのエッセンスが詰まった曲です。

2.緑のそよ風

戦後間もない頃から歌われている、明るい曲調の歌です。とてもどかな情景を描写する歌詞により、やさしい気持ちで歌うことができます。

3.小さな蒸気機関車

蒸気機関車が走る時の様なリズムにのって歌う曲です。子どもたちの「元気」を燃料にして歌います。

4.ヤタガラスの歌

ミュージカル「熊野古道物語」の挿入歌の一つです。合唱教室の愛唱歌として、よく歌っています。

第3ステージ「Joe-dan, Joe-dan」

1.明日に架ける橋

御存知、サイモンとガーファングルの名曲。今では世界中で歌われて「悲しみにくれる人々」への力強く、あたたかいメッセージとなっています。

2.琵琶湖周航の歌

昔風の男歌。この曲をどうしても歌いたくて、男声用のいい編曲が無いので安井氏に相談したら、しばらくして楽譜が届きました。私達のために彼自身が編曲してくれたのでした。

3.Kyrie

本来はキリスト教のミサ曲の第一曲で、あわれみ豊かな神に対する賛美の歌。ロマン派後期の作風ですが、不協和音に近い音を特徴とする現代的な部分にもご注目下さい。

第4ステージ「思い出の唱歌集」

1.朧月夜

大正時代に作られた尋常小学唱歌の一つで、平成以降も教科書に掲載され、歌い継がれています。この曲に歌われている風景は、日本人の心の中の原風景といえるでしょう。

2.我は海の子

この曲もよく知られた尋常小学唱歌の一つ。最近音楽の教科書に載らなくなって、若い世代には知らない人もかなりいるようです。

3.紅葉

尋常小学唱歌。元々は二部合唱で、3度のハーニーや輪唱など、様々な合唱の要素が勉強できるため、現在でも幅広く小学校で歌われています。

4.埴生の宿

イングランド民謡。里見義訳詞の唱歌として親しまれています。戦争中も『埴生の宿』や『庭の千草』等は、国民生活になじんでいるとして敵性レコードから除外されたそうです。

5.故郷

尋常小学唱歌。子供の頃の野山の風景を遠いところから懐かしむという内容で、生まれ故郷から離れて学問や勤労に励む人の心情を歌っています。

第5ステージ「バーバー・ショップ・ショウタイム♪」

1.Smile

映画『モダン・タイムス』（1936）の挿入曲。つらいときや悲しいとき、まず微笑んでみよう。そうすれば「世界」が違って見える。「微笑み」がきっと世界を変えてくれる……。

2.Cheer up Charlie

映画『夢のチョコレート工場』（1971）の挿入曲。2005年にジョニー・デップ主演でリメイクされて話題になりました。主人公の少年チャーリーを母親がそっと見守り励まします。

3.Once Upon A Time

ブロードウェイミュージカルの挿入曲。二度と戻らない恋人との幸せな日々を思い、失われた青春の思い出と純粋さを切なく歌います。

第6ステージ「心に残る名詩集」

1.鷗

終戦直後の昭和21年に発刊された詩集『砂の砦』所収。何度も繰り返される「ついに自由は彼らのものだ」には、ついに長い戦争から解放された、という思いが込められています。

2.夢見たものは

詩集『優しき歌』所収。道造は肺を患い、死期を悟った頃に最愛の恋人にめぐり逢います。彼女を誘って出かけた軽井沢小旅行の印象がこの詩に色濃く反映しています。

3.浜の足跡

詩集『人間の歌』所収。貝殻、ドラゴン、星、恋人たち…… 随分ロマンティックな詩ですが、大學という名前は本名で、その由来は、東京帝国大学の近くで生まれたからだとか。

4.からたちの花

山田耕柝は幼い頃養子に出され、活版工場で働きながら夜学で学び、つらい目に遭うと、からたちの垣根まで逃げ出して泣いたそうです。耕柝のこの思い出を白萩が詩にしました。

5.ふるさと

詩集『抒情小曲集』所収。犀星の名は犀川に由来します。犀星は文壇に名を轟かすようになった後も金沢にはほとんど戻らず、そのかわり犀川の写真を貼っていたそうです。



合唱団はまゆう

こんにちは。合唱団はまゆうです。前身の「新宮はまゆう合唱団」から名前が変わって3年目です。名前と一緒に団員の「楽しく歌いたい」という気持ちも大きく変わりました。今はまず楽しく歌う為の工夫を色々考えながら日々の練習に励んでいます。その上で上手くなって行きたいと願っています。私達のスローガン「楽しく歌って上手くなる」を一緒に叶えて頂ける方を募集しています。毎週土曜日、熊野地会館で夜7時から9時まで練習しています。是非一度お越しください。

OSAKA MEN'S CHORUS

時は1965年。「自由に新しいことをやろう!」と集まったのが私たちの始まりです。創立当初はコンクールで金賞を連続受賞し、合唱界に旋風を巻き起こしました。今は玉手箱を開けた浦島太郎のように見た目は老け込んでおりますが、歌声の若々しさは日々のアンチエイジング修行により保存し続けて参りました。来年は創立50周年。全国規模の男声合唱イベントを熊野の神々に祈願しつつ準備中です。

くろしお児童館合唱教室

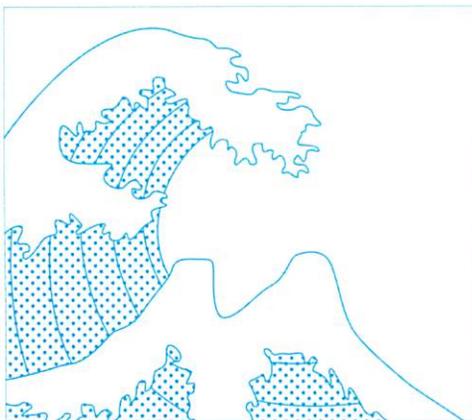
佐野にある くろしお児童館の合唱教室です。歌うことやハーモニーを通して、音楽の楽しさや美しさを感じてほしい。そして、何事にも自信を持って自己表現出来る子どもになってほしいと思っています。練習は毎月3回程。土曜日の午前(1時間)に行っています。小学校2年生から高校生まで参加できますので、興味のある人はくろしお児童館までお問い合わせください。

Chor Joe-dan

はじめまして! コール・ジョーダンと申します。毎年お正月やお盆、誕生日に先生宅に集まって飲んだけれど騒ぐ「丈太郎のお友達会」-「丈友会」というのがあります。いつも飲むだけではつまらんから、一丁歌おや、となつてジョーダンのように生まれました。よちよち歩きで、いつ倒れるかわかりませんが、心意気だけは「ユニークな男声ヴォーカルアンサンブル」を目指します。どうかあたたかく見守ってやって下さい。

Framework

2005年に結成された、関西を中心に活動しているバーバーショップ・カルテット。2008年にしきた音楽祭 LaLaLaミュージシャンコンテストにおいて第3位(にしきた特別賞)を受賞。「全国男声声楽アンサンブルコンテスト(三田ハモらせ!)」に於いて2009年から3年連続優秀賞、2012年には審査員特別賞、2013年には大賞に輝いた。今後の活躍が期待される実力派カルテットです。



■故郷

兎追いしかの山 小鮒釣りしかの川

夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷

如何にいます父母 つつがなしや友がき

雨に風につけても 思いいずる故郷

こころざしをはたして いつの日にか帰らん

山はあおき故郷 水は清き故郷